平成29年度 法学部第1学期 定期試験時間割表

※試験会場は、授業の教室と異なる場合があるので注意してください。

校時	7月28日（金）				7月31日（月）				8月1日（火）				8月2日（水）				8月3日（木）				校時
	科目名	試験会場	学籍番号	持ち込みの可否および特記事項等	科目名	試験会場	学籍番号	持ち込みの可否および特記事項等	科目名	試験会場	学籍番号	持ち込みの可否および特記事項等	科目名	試験会場	学籍番号	持ち込みの可否および特記事項等	科目名	試験会場	学籍番号	持ち込みの可否および特記事項等	
Ⅰ 8:50～10:20	国際私法	J３	全員	電子機器類以外全て可	会社法Ⅰ（企業ガヴァナンス）	J３	全員	不可 ※試験時間60分（9:00～10:00）	民事訴訟法Ⅱ	J１	全員	不可 ※試験時間80分（9:00～10:20）	刑事法入門	J３	17J001～17J112 12～15J生	不可 ※試験時間70分（8:50～10:00）	憲法Ⅰ	J３	16J生 10J014～15J071	不可	Ⅰ 8:50～10:20
														J１	17J113～17J161 経済学部生 夜間主生			J４	15J073～15J306 経済学部生		
																	国際取引法	J１	全員	電子機器類以外全て可	
Ⅱ 10:30～12:00	比較政治	J１	全員	直筆ノートのみ可	民法入門	J３	17J001～17J116 経済学部生 夜間主生	不可	法哲学	J１	全員	電子機器類以外全て可	政治過程論	J３	16J生 15J026～15J306 経済学部生	不可 ※試験時間75分（10:30～11:45）	経済法	J３	全員	不可	Ⅱ 10:30～12:00
						J１	17J117～17J161 12～16J生							J４	15J006～15J022 10～14J生 夜間主生						
					保険法	教育415	15J102～15J306 経済学部生 夜間主生	手書きノートと六法は可 ※六法は判例付は不可、書き込みは可 ※ノートと六法へのワープロ貼付けは不可 ※6/26の講演会レジュメは可													
						教育611	10J014～15J101														
Ⅲ 13:00～14:30	憲法入門	教育611	17J001～17J095 経済学部生	不可	行政救済法Ⅰ	J３	全員	判例のない六法のみ可	アジア・太平洋社会論	J１	全員	不可					刑事訴訟法Ⅱ	J３	全員	文字の書き込みがなく、かつ、判例非掲載の六法のみ可	Ⅲ 13:00～14:30
		教育621	17J096～17J161 13～16J生						労働法	J３	15J生 夜間主生	判例や解説等の付いていない六法のみ可									
	民法Ⅲ	J３	16J001～16J153	六法は可（但し、判例の掲載がなく、かつ、氏名以外の書込のないものに限る）						J４	12～14J生 経済学部生										
		J４	16J154～16J165 09～15J生																		
	（特）ロースクール導入講座	J２	全員	不可																	
Ⅳ 14:40～16:10	行政学	J３	16J生 経済学部生	不可					刑法総論	J３	全員	不可	（特）地域財務金融行政	J３	10J014～15J111	不可					Ⅳ 14:40～16:10
		J４	09～15J生 夜間主生											J４	15J115～15J306 経済学部生 夜間主生						
Ⅴ 16:20～17:50	政治学入門	J３	17J001～17J134 13～16J生	半藤一利『昭和史1926-1945』の文庫版のみ可	国際法Ⅰ	J３	16J生 14J生 13J生	電子機器類以外参照可	公共選択論	J３	全員	不可					（特）損害保険の実務と法	J３	全員	自筆（手書き）ノートおよび電卓は可 ※但し、ノートはコピーの貼付は不可	Ⅴ 16:20～17:50
		J４	17J135～17J161 経済学部生 夜間主生			J１	15J生 経済学部生 夜間主生		行政救済法Ⅱ	J１	全員	判例のない六法のみ可									
	憲法Ⅱ	E３１	全員	不可 ※試験時間80分（16:20～17:40）																	